

事務事業名		林道改良事業(補助) (赤石線)			会計	一般会計			
H27担当課等名		林務課		H27係等名	森林保全係		H26係等名	森林保全係	
基本計画上の位置づけ		政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり					
		施策	11	支え、育む産業基盤づくり					
目的	対象(誰・何を)	林道の未改良部分			対象指標	指標名及び単位			26年度数値
	意図(どういう状態にするか)	林道を改良することにより、通行の安全を必要最小限の範囲で確保する				地域再生計画・林道改良計画延長(m)			485
	向上させたい上位施策の成果指標	林業生産額(億円)				その他計画延長			
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	H26まで地域再生計画・改良実施(累計m)/林道改良計画(1,150m)=% H27から地域再生計画・改良実施(累計m)/林道改良計画(780m)=%			100	120	23	42	
	定性目標								
事業概要	林道赤石線(昭和61年開通12,999m)の林道改良工事(橋梁塗装、崩落や落石防止のための法面改良、ガードレールなどの安全施設等整備)を施工することにより、(森林整備の推進や木材搬出の輸送力向上、)通行車両の安全確保を図る。特に通行に支障があり、緊急に対応しなければならない箇所について実施する。								
26年度事業内容	事業内容				名称			活動指標	
	1 地域再生計画・林道改良 2 (25→26繰越明許) 地域再生計画・林道改良				1 施工延長・幅員 2 施工延長・幅員			1 L=18m W=4.0m 2 L=467m W=4.0m	
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		106,908	173,887	173,715	31,709	(県)民有林林道改良事業補助金(国1/2、県1/10) (地)公共事業等(充当率90%) 79,200千円 (地)過疎対策(充当率100%) 7,700千円 (そ)繰越金 25→26繰越明許費 158,882千円			
国庫支出金									
県支出金		53,056	86,750	86,723	15,007				
起債		28,300	87,100	86,900	16,700				
その他				19					
一般財源		25,552	37	73	2				
人件費計(千円)②		1,967		1,967					
正規職員所要時間		550		550					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		108,875	173,887	175,682	31,709				
事業内容・目標達成状況の振り返り	林道を改良することにより森林整備や治山事業の輸送力の増強と、通行の安全確保を図る事が出来た。								
改革改善の考え方	①問題点	林業のみでなく、生活道路や観光道路として利用されているが、中央構造線の破碎帯と思われる部分が多く、崩落に対する通行車両の安全確保が課題となっている							
	②改革提案	工法検討によりコスト縮減							